

○10月分要約

・津競艇の開催について、ウイークデーなら夜、土日なら昼でもよいと思いますが、家計への影響を考慮して、津市の税収アップと競艇増収も、さらに来場者もアップするかもしれません。開催の時間を考え直してください。(津市)

・支所を廃止したらどうですか。いらなと思いますので検討してください。市職員の人で近くの方は車通勤をやめてください。車が多すぎます。環境を考えて自転車通勤、公共交通機関を利用してください。新市に合併し、レベルアップを目指し、全住民に誇れる何かを作ってください。(津市)

・合併は行政の責任である。財政悪化のためならやめてください。地域によって特色の違う部分をしっかり把握して、中心ばかりに利益が多いような合併では意味がないと思います。一番強く望むのは、福祉、医療、教育、生涯学習、防災対策、介護の充実です。子育てしやすい町を作るのを、道路工事より優先してください。(芸濃町)

・子どもの親になる今、やはり子育てにお金がかかることが不安です。子どもはたくさんほしいのですが、お金の面で考えさせられます。出産育児一時金や児童手当金などの制度もありますが、出産費用は30万円以上かかります。出来たら全額負担がうれしいです。子どもの住みやすい市にしたいと思っています。児童福祉の充実してください。(久居市)

・道路で津市内は大門周辺にたくさん駐車禁止のところに車が置かれ、危険な状態であるにも関わらず、ほとんど取り締まりが行われていないような状態である。美里村ののんびりした道では、スピード違反の取締りが行われている。この状態をどう考えるのか。たいして車の通らない道を取り締まるのと、リスクの多い町内を放っておく、このことが非常に疑問である。改造車も多く、マナーが悪いのが三重である。

・現在安芸郡の中学校は給食ですが、合併後は全体が給食にはならないでしょうか。給食になることを希望します。(津市)

・合併に際して、建築されている市民館(長谷山会館)を廃止してください。(津市)

・美杉村から津方面で働いている若者も沢山おられますが、道が悪いため、通勤時間、交通事故などを考え、白山、一志、久居などに暮らしています。矢頭峠の改修をしていただければ、若者も暮らすようになると思います。生活道路として是非、一志美杉線(矢頭峠)の改修をお願いいたします。(美杉村)

・県都として30万人とする都市を創ってほしい。県都として津市は全く活気がない。衰退するばかりだ。市内に無料駐車場が少ない。駅前も然り。僅かな駐車料にこだわり活気を失う。津駅周辺も同様で市民は全く利用していない。高架にして踏み切りをなくしてほしい。地価が下がっているのに固定資産税が変わらない。水道、下水道料がすごく高い。市民生活が悪くなるばかりである。(津市)

・合併により利益は誰が得るのでしょうか。合併を協議し決定するのが各市町村ということは、その利益は市町村住民のためにあるものと思われます。しかし一向に受益内容が明らかにされません。「津市」合併となれば、北の果ての町となり、住民に対するサービス低下が懸念され、公共料金の値上がりも想定されながら、なぜ河芸町が合併するのでしょうか。誰が受益者か。十分に説明してほしい。(河芸町)

・広報ひさい10月号にある合併した場合の町名の取り扱いについてですが、広報にあるように新市における町名については、是非とも旧市町村名を残して欲しいと願っています。合併という現代的な取り組みの中にも、昔からの名称は残すべきだと思います。合併後に生まれてくる21世紀を担う子どもたちにも旧市町村名は、引き継いでいくべきではないかと考えます。今の市町村名が残りますように。(久居市)

・合併を機にスポーツ交流の場作りを是非お願いしたい。それには四日市ドームのような全天候式の建物が理想です。土地は河芸町ですでに準備されていると聞いています。同時に飲食店のテナント出店を促し、市の経済活性化の一助にでもなれば一石二鳥かと考えます。(河芸町)

・合併してより住みやすい街にしてほしい。出来れば”津”と言う名を現在でも全国津々うらうら”ツ” ”つ” ”津”と一字は全国でもめずらしいと思います。(久居市)

・榊原町地区の奥地に住んでおりますが、道路整備の出来ていないところ、また、河川に沿った危険なところが多くあり、台風時や雨の多い時に山崩れの恐れがあります。また、排水路や下水路もありません。合併すればこんな奥地はますます出来なくなるのでは。流木や土砂が流れ、橋に溜まり、河川から水が溢れ町中や団地に水が流れ込むことだってあります。今日まで出来なかったのに、合併して出来る可能性はないと思います。(久居市)

・住所表示は「久居」だけはかんべんです。「津市久居戸木町羽野〇〇番地」なんてごめんですね。津市戸木町〇〇番地、津市白山町川口とか津市稲葉町〇〇番地とかにしてください。旧久居だけは津市久居新町もよいでしょう。津市榊原町〇〇番地などにすっきり判るようにしてください。津市久居〇〇は昔からの久居の人達だけ占用してください。(久居市)

・都市計画税は既に津市で課税されているので、合併後は同じように他の市町村でも課税されるべきである。合併後、旧津市の部分が合併された地域の道路整備や福祉などの負担を多くしないでほしい。(津市)

・合併設立後、早い時期に市議会議員選挙を行うこと。市議会議員選挙を行うことにより、定数を減らす。(河芸町)

・今日の情報化社会において議会の定数を半数に削減すべき時にきていると思う。無駄が多すぎる。手当て等も削減すべきである。(津市)

・学区は絶対必要だと思う。少人数の学区については、児童生徒の交流の必要性を考慮し、近隣への学校入学の選択はあってもいいように思う。(香良洲町)

・介護保険の認定が「要支援」なので、ヘルパーさんの車で歯医者や診療所に送迎してもらえません。介護度が「要介護」の人はヘルパーさんに頼めますが、「要支援」の介護保険では高いタクシーに乗らなければなりません。保険が使えないのでヘルパーさんに頼めません。介護保険が「要支援」認定の人が安く利用できる診療所等、送迎用の介護タクシーを導入してください。(美杉村)

・新市における町名について、津市久居〇〇町になるということですが、町名が長すぎて困ります。津市の名前と重複するところだけでいいと思います。久居の名を残して欲しいということなら、町名につけなくても別のところにつければいいのではありませんか。(久居市)

・前町長時代に地区懇談会に意見として提案済(進展はありませんが)ですが、合併についてまず18歳以上の町民の賛成、反対を投票で決める。結果を年代別に分析公表する。若い人の河芸町の将来像について、意見を聞きたい。始めに合併ありきではなく、町の将来像について中学生位の代表に町長が代表で意見を聞いて集約し、公表を早い時期に行ってほしい。(河芸町)

・新市の市長、議会議員は原則どおり、同時選挙でスタートすることを要望します。今日まで議会、協議会、住民説明会、意見交換会、懇話会、その他できめ細かい協議がされ、また、今後も17年1月に向けて十分期待しております。特に議会議員の特例は、津地区の協議経過を踏まえて必要性は全くありません。夢と希望、活力の持てる新市建設計画の策定ならびに合併後を見守る特設の地域審議会の充実、強化の体制を確立することにより、特例導入を阻止すべきものと強く要望します。横すべり議会議員166人は県議会議員51人の3倍を超え、行財政の現状を無視するとともに、官民一体の合併に対する努力を水泡に期するところが大きいです。議会の議員定数および任期の取り扱いは、厳しい行財政を直視して審議するよう重ねて要望します。(河芸町)

・公共交通機関の充実と自転車が通行しやすいような道路整備をぜひともお願いしたいです。この三重へ来て自家用車の多さに驚きました。一家に2、3台は当たり前・・・の風潮は、近頃の「環境自然を大切に！」という動きとは逆行して変です。三重の自然を生かすため、子どもたちの将来のために自動車を減らす対策をしてください。大企業の工場などへの車通勤を減らすため、駅やバス停と工場、事業者間のシャトルバス、マイクロバス運行を奨励する。自転車通学の中学もあるのですから、自動車の車線を1本減らしてでも、自転車や歩行者の道路を広くするなど。すぐに実現することが困難なら、10年、20年先を見越した対策を立てて実行に移して欲しい。この三重で生まれ育つ子どもたちのために、車中心でない社会を築いてほしい。(河芸町)

・事務局提案に対して、会合の議長たる津市長が質問、意見の答弁をされている部分がいくつかありましたが、これはいかがなものか。事務方が答えるのと違うのか。また、事務方の答弁も下手。新設、対等合併といながら、ややもすると現津市の制度を出来るだけ取り入れ、実質は津市にどう合わせるかという姿のように感じた。次に合併協議会委員は高齢者が多い。これから21世紀を担う若い世代(中学生、高校生)にも市町村合併に意義を説明して関心をもってもらい、意見を聞くべきだと思う。学校授業の中で月1回くらいの勉強会をしてやってはどうか。損もあれば得もある。またあってもよいが、例えば年に1回役場へ行って取るような手数料や一生に1回使用する斎場料など頻度の少ないものは少々高くても良いと思う。それよりも生活に密着するもの、例えば水道料金、下水道料金などは安くする。また、少子化が進む中、前回の会合で先送りとなった学校教育関係の災害共済給付費は新市で負担してはどうかと思う。また、学校給食費の減額も同様である。合併後市町村議員は合併特例法により2年間安泰で報酬も市議会議員なみになると聞きましたが、本当でしょうか。合併は、財政問題が主因と違うのですか。議員総数160数人と聞いておりますが、報酬だけでも莫大な金額になると思います。私は、合併調印後は直ちに市長、市議会議員の選挙をやるべきと考えます。(河芸町)

・10月10日の中日新聞を読み、今後決定される「慣行の取扱いについて」、「各市町村で行われる祭りを現行のまま」には絶対反対。近年津市の場合、外部からタレントなどの費用をかけ、以前あった交付税の1億円の船(市民に何の利益もない)を利用して、一部の人のみ楽しむのは今年限りとするべきである。新市が成立しても、現市町村には了解してらい、この不況時代に出費は出来る限り少なくして、祭りを楽しむ方途を十分協議して決定すべきである。昔からの資料も参考にすべきである。(津市)

・各地に集会所が建設されていますが、その中で電話の取り付けが義務化されています。携帯電話が普及していて実情に合っていない。年に十数回しか使わないところもあり、廃止すべきである。予算は有効に使いたい。NTTに工事代と使用料を奉仕している。即刻建設中のものから廃止すべきである。既存のものを順次廃止する。(久居市)

・合併直後、直ちに議員選挙を実施するとなると周辺部の町村では、議員がいなくなるか1名となることが予測されて住民にとっては大変不利である。従って在任特例を適用すべきである。たとえ2年間でも新市の地固めをする大事なときであり、すみずみまで合併による不利益をなくすように、住民の声がくまなく届くようにしてほしい。議員報酬については、現在の各市町村の報酬を基本に考えるべきだ。(美杉村)

・市町村合併の主旨に於いて議員定数は合併に見合う事が必要であります。議会棟を改築・増築しなければならない様な定数は考えなければならない。議会としての定数は必要で有るが、わずかな事で入れ物を大きくしなければならぬのは、合併して必要経費を縮小させる中で考えてください。(久居市)

・合併協議会だよりを何回となく見聞きさせて貰って居ります。その都度、私達美杉村は津市に合併するとの事が協議して居りますが、美杉村から離村して太郎生地区は名張市に合併する事で地区民900名以上の賛成でこの事に一生懸命頑張っ居りますので結城村長が太郎生を分村してくれないので、県の係りの方々は、村長に太郎生地区のみ美杉村から分離するよう積極的に進めていただきたく、何回もお願い申し上げておりますので、是非村長に話してください。(美杉)

・合併後の議員定数は？議員の選挙は何日後？(50日後がよいのでは。)議員の年間経費はいくらかかるのか？(河芸町)

・合併時、特に注意を払ってもらいたいのは「賤産の取扱い」については特に配慮してほしい。(津市)

・自治会の取扱いの検討の中で公共団体表彰は止めてほしい。自治会連合会表彰にするような取扱(表彰規程の改正)が必要の様に思われる。(津市)

・男女共同参画条例は、津市でのみ制定されています。合併した場合、他市町村との調整・見直しは、あるのでしょうか？津市の条例がそのままもちこされることのないよう、その地域にあった包括的かつ良識あるものにしてほしいと思います。(一志町)

・10市町村合併で、県民の生活にどれほどのメリットが有るのか。少子高齢化の現時点で、教育・文化・福祉・医療・行政等、諸々の税の根本的見直し、交通機関あらゆる面での統合の対策が整備され、住み良い三重県津市が誕生するのか。ただ、やみくもに合併するのではなく、住民が安心して暮らせる市を再現させてほしいものです。(白山町)

・10市町村が合併しても、なんの変化も期待も持てない様なら、このままで良いと思う。高齢社会の現実、医院・診療所が近くなく、又、救急病院も町1ヶ所でそれも車を利用しないと、歩行では無理で待つ時間長く対応も良くない。もっと、交通機関の良い処に総合病院を設立してほしい。安心して治療が受けられる、誠実な医師・看護師、人間味のある病院を望む。(白山町)

・市議会議員、町議員職員が、多いと思う。(白山町)

・合併しても税金の無駄使いをしない。地震、火災時の対策。道路幅を広げ、標識を重要起点に付け、夜間電灯をふやし避難場所の安全確保誘導整備を整える。(白山町)

・議員の合併特例というのがありますが、給料と町会議員が例でも市会議員になる等とんでもない事です。選挙と一緒にやるべきである。(白山町)

・宅地の税金が上がらないようお願いしたい。(安濃町)

・新市まちづくり計画に関する意見

1. 将来像を含め行政言葉が多い。役人のための計画に思えたが、もっと市民のため読みやすい、わかりやすい言葉を使って表現したらどうか。市民が読みたいような計画に。
2. 市民のための生活・暮らし福祉健康づくりのための記載が少なく、県都としての表現が多く発展に重点をおいていないか。もっと市民が住みよい住みたくなるようなまちづくりを考えたらどうか。
3. 少子化をむかえ、地域福祉の充実が大切だと思うが。計画では最後に少しばかり書かれているもっと前面に出し推進すべきだと思うがどうか。
4. 多数の市民が期待するまちづくり計画にしてほしい。(香良洲町)

・現在の議員数でもまだ多い位、在任特例なんて絶対に認めません。合併後は、即議会を解散し、38名でやって欲しい。そして、先は議員の定年(73才まで)、多選防止(三選、在職12年)これ等を制定に、古い議員は辞めて下さい。議員の数が少なくなると市民の声が届かなくなると言うのは議員側の口実であって、今の時代、他の方法でも出来ます。歳出の削減は、自ら議員が範を示すべきです。(津市)

・人それぞれ考え方は違うと思いますが、共働きしなければ生活出来ないのも現在も働いているが、家庭のこと子どもの世話をし、出勤しているが、今後合併する事によって美杉村迄の通勤を命ぜられた時はとても無理、現職は市内である。その点についてはどの様に考えておられるか、その村、その町の方々が近辺での勤務場所であれば良いが、色々ありますが現在のところ一番不安なのです。(津市)